

第23号



シルバー今治

題字 武田正春

＜発行＞
公益社団法人 今治市シルバー人材センター

所在地 〒794-0033 今治市東門町五丁目 840 番 4
TEL 0898 - 22 - 2003 FAX 0898 - 31 - 3601
URL http://imabari-silver.jp/ Eメール imabari.sjc@fancy.ocn.ne.jp

「初日」



写真 村上 省二



理事長あいさつ

理事長 越智 正規

明けましておめでとうございます。
会員の皆様には、お健やかに令和4年の初春をお迎えのこととお喜び申し上げます。

平素は今治市シルバー人材センターの事業運営につきまして、格別のご理解、ご協力賜り厚くお礼申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルス感染症の拡大で、全国的に緊急事態宣言が出されるなど社会経済活動は大きな打撃を受けました。

幸い宣言が解除されて以降、感染状況も落ち着き、少しではありますが明るさも見えてまいりました。

こうした状況の下、今治市シルバー人材センター事業につきましては、公共施設の休館、イベントの中止などにより、若干の減少はありましたが、何とか一定の事業、収益を確保できるものと考えておりますが、まだまだ楽観視できる状況にはございません。

一方、超高齢社会、人口が減少するなかで、昨年4月からの70歳までの就業を努力義務とする高齢者雇用安定法の改正等もあり、入会年齢が更に高くなるが見込まれております。

また、感染リスクの高い就業の見合わせ、技術を要する業務に就業される会員の皆様の高齢化など、シルバーを取り巻く環境も厳しくなっております。

しかしながら、シルバー人材センターは地域のニーズに応え、シルバーの特徴を活かした新規のサービスにも取り組んでいかなければなりません。制約が多い中ではありますが、「今できることを確実に実施する。」特に、「地域の困りごとや労働力ニーズを新たな就業機会として取り組む。」など従来の枠組みにとらわれない取り組みが求められます。

そのために、会員の皆様に生きがいを持って就業していただくと同時に、社会貢献ができるという、まさに「入会してよかった」と思っていただけのような、「魅力あるセンター」を目指して、努力して参りたいと思っております。

今年の重点課題は、「会員の拡大」と「会員の安全、適正就業の確保」です。このことを基本に常に信頼されるセンターの構築に向けて邁進してまいりたいと考えておりますので、より一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びにあたり、新しい年が会員の皆様方と今治市シルバー人材センターにとりまして、穏やかに希望に満ちた素晴らしい年になりますようお願い申し上げます。新年のあいさつとさせていただきます。

活動報告

ボランティア清掃

令和3年10月9日に、「ありがとうサービス・夢スタジアム」駐車場周辺のボランティア清掃を行い、63名の参加がありました。
準備運動で、体をほぐして作業に入ります。



草刈り機が使えない細かい場所の除草と清掃を行いました。

10月とはいえ、とてもお天気が良かったので、少ししたら、汗がにじむほどでした。

日ごろから顔を合わせない会員さん同士が、交流を



しながらの作業ですが、流石シルバーの会員さんです。笑顔でお話しをしながらも、手を止めることはありません！



およそ1時間の清掃で、見る見るうちに綺麗になりました。

清掃の後は、スタジアム見学をさせていただきました。

丁寧な説明で、いろいろな角度から、サッカーに興味が湧いてきました。

これから建設予定の、大きなスタジアムの構想も教えていただき、今治が、益々魅力的な街になると思うと、ワクワクしました。

FC今治の今後の活躍に期待します。



傾聴講習会

女性会員を対象とした傾聴講習会を開催しました。(令和3年9月17日、10月1日、10月15日の全3回コース)
高齢者のお話相手や見守りのお仕事を希望する9名の会員さんが、受講しました。

「相手の話をきちんと聴く」ということは、とても難しいことですが、何回も実践練習を繰り返すうちに、徐々にコツがつかめてきました。

受講者の会員さんからは、「人の話を聴けばいいのだから、簡単な事だと思っていたけど、今回学んでとても難しいと判った。この講習会を活かした仕事をしてみたい」との感想をいただきました。



空き家管理知識習得講座

令和3年10月12日に、「空き家管理知識習得講座」が、上浦開発総合センターにおいて、愛媛県生涯現役促進地域連携事業推進委員会の主催で開催されました。

空き家管理の基本チェック方法や、空き家管理から波及する除草や剪定の業務を安全かつ的確に実践する、実践的ノウハウが学べる講習会となりました。

シルバー会員だけでなく、未入会の方も参加できる講習会でしたので、会員登録のご案内をさせていただきました。



会員ひろば

私達広報委員会では、発注者の方や会員の皆様の「生の声」をこの広報で伝えたいと考え、沢山の発注者の方や会員の皆様にインタビューをしました。これから、少しずつ紹介していきます。

発注者 Hさん

シルバー利用歴は？

10年以上

シルバーを選んだ理由は？

市の広報や新聞の折込みでシルバーを知り、実際の会員さんの仕事ぶりを見て選んだ。

発注した仕事は何ですか？

除草・清掃作業

会員の仕事ぶりは？

綺麗に草を取ってくれましたが、引かないで欲しい花まで引いてしまったことがある。それ以来、「これは残して欲しい」ときちんと伝えるようにしている。会員さんとのコミュニケーションは、とても大切です。

改善してほしいこと

少し休憩が長い気がしました。

インタビューした会員の感想

年を重ねると、休憩がとても大切な

時間となります。仕事中の態度や結果でも評価してほしいですね。もちろん、「休みすぎ」は厳禁です。

会員 Mさん (学校勤務員)

入会の目的は？

社会参加による友達づくり、健康づくり

入会して変わったことは？

友達が沢山できた。健康に気を付けるようになった。

仕事の感想

朝早いのが大変ですが、生徒から「学校を綺麗にしてくれてありがとう」の手紙をもらって、すごく嬉しかった。

趣味は？

手芸やおりがみが好きです。多肉植物を育てるのも楽しいです。

インタビューした委員の感想

趣味多彩なうえに、仕事にも熱心です。学校行事の準備や日常の環境整備に勤しみ、先生方や生徒さんにも親しまれているようです。



会員募集中

卓球同好会「楽の会」では、現在参加会員さんを募集しています。

高齢化や仕事の都合、体調不良などにより、参加してくれる方が少なくなりました。

コロナ禍ではありますが、使用する卓球台を減らし、マスク着用のもと、適度な休憩と換気を行いながら、会員同士の親睦と健康増進を目指して活動しています。

皆さんのご参加、お待ちしております。

開催場所 国分公民館

開催日 毎週 金曜日

開催時間 午前9時から12時まで

会費 500円(年間)

入会ご希望の方は、センターまでご連絡ください。

締め切り 令和4年1月27日(木)



会員作品



「稲木」 村上省二

今ではあまり見なくなった「稲木」です。お正月のしめ飾りを作るために、刈り取った稲を天日干しにします。お天気の様子を見ながらの作業。今のようにならぬ作業だったのでないでしょうか。これで収穫したお米は「絶品」なのだそうです。



「岩とハマゴウ」 木原忠男



○適格請求書等保存方式（インボイス制度）の導入について

2023年10月1日より、「適格請求書等保存方式（いわゆるインボイス制度）」が導入されます。現在会員の皆様にお支払いしている配分金等は、消費税が含まれています。本来、消費税は納税の義務がありますが、一千万円以下の事業者（会員の皆様は、すべて「個人事業者」とみなされます）は免税事業者でしたので、皆様にお支払いしていた配分金に含まれる消費税等は、納税の義務はありませんでした。しかしながら、インボイス制度が導入されますと、免税業者である会員の皆様（「適格請求書発行事業者」の申請登録を受けた方は除く）に配分金等に係る消費税等相当額をお支払いすることが出来なくなります。今お支払いしている「消費税等相当額」については、皆様の益税となつていること、**2023年10月以降は、お支払いできなくなることを、ご理解ください。**

○大切なお願い

発注者の方から、「仕事はいつになるのか」「申し込んだのに全く連絡がない」というお問合せが急増しています。仕事を請けたら、詳しい日程は決まっていなくても、「いつ頃行けるか」を、すぐ発注者の方に連絡をしてください。特に、繁忙期の剪定や草刈りについては、1か月以上発注者の方についていただくこともありますので、ご協力をよろしくお願いいたします。

○会員の募集について

会員の募集を行っています。特に剪定・草刈りの出来る方や女性で、何か仕事をしたと思う方がおいでましたら、ぜひとも事務局までご紹介ください。

○島よるず相談を実施しています

各支所にセンターが出向き、仕事の依頼や入会の相談を受け付けます。

【日時】 毎月第3木曜日

9時30分～11時30分

【場所】 1月20日宮窪支所

2月17日伯方支所

3月17日大三島支所

○会員作品展開催について

総会会場及びセンター会議室にて会員作品展を開催します。写真・絵画・書・手作り小物等を募集しています。

【募集締切】 4月28日（木）

【展示場所】

総会会場及びセンター会議室

【展示日時】

総会開催日から約1か月間

○シルバー今治第24号の表紙に掲載する写真の募集について

発行は本年8月予定

【題材】 自由（季節感のあるもの）

大きさはL判

【募集締切】 6月13日（月）

○広報掲載記事の募集について

川柳・短歌・安全スローガン・体験談・写真・絵画・書・手作り小物等「会員ひろば」に掲載しますので、自慢の作品を応募してください。

【募集締切】 6月13日（月）

作品、記事の提出先は、いずれもセンター事務局までお願いします。

配分金支払日

1月20日（木）	2月18日（金）
3月18日（金）	4月20日（水）
5月20日（金）	6月20日（月）
7月20日（水）	8月22日（月）
9月20日（火）	10月20日（木）
11月21日（月）	12月20日（火）

会員数

男719名 女185名
合計904名（11月末現在）

編集後記

あけましておめでとうございます。年末から、新型コロナウイルスの感染者数が激減し、規制が徐々に緩和され、私達の生活も日常に戻りつつある中でお正月を迎えることができました。

さて、昨年来準備を進めてきた新規事業に伴う講習会として、「傾聴講習会」と「空き家管理知識習得講座」が開催されました。傾聴講習会では、相手の気持ちを受け止めて信頼できる関係をつくれるよう学び、実際私も高齢者施設で「お話相手」の仕事に従事しました。

空き家管理サービスにおいても、チラシを作製して各所に配布するなど、就業につながるよう広く呼びかけをしています。

新しい試みは、私達会員にとっても、就業機会の拡大に繋がります。とてもありがたいことです。

広報委員会としても、新しい取り組みに挑戦しました。各委員が、発注者や会員にインタビューした記事を掲載しています。それぞれの立場を知り、理解を深める良い経験になりました。今後も、随時ご紹介の予定です。

これから寒さが一段と厳しくなります。新しい変異株の発生もあり、まだまだ安心できない状況ですが、第6波を招かないよう、今まで通り感染回避行動を心がけて、健康に過ごしましょう。

（井出）